子どもの貧困 早期発見

セーフティネット5カ年計画 県が初の策定

県は26日、子どもの貧困対策を盛り込んだ「県子どものセーフティネット推進計画」を初めて策定した。2015～19年度の5カ年計画で、県内19市町村と協議会を設置し、貧困を早期に発見するネットワークを構築した上で、支援に取り組む。

県内で親が生活保護を受給している19歳以下の数は、2007年に482人だったが、13年は817人に上った。07年に6434人だった、市町村から学用品購入補助など経済援助を受けた児童・生徒も、13年は8006人に増加。さらに、ひとり親家庭は、この10年間で1・5倍となった。

計画は、発見から保護・支援につなぐ体制整備▽子どもの安心と成長の環境づくり▽保護者に対する支援▽対策推進のための体制整備―の4項目を基本方針に、各対策を示した。

協議会は、貧困の早期発見だけでなく、ひとり親家庭の子どもや児童養護施設の退所者に就労に関する情報を提供。家計が苦しい人の生活を再建する「生活困窮者自立支援法」の施行に伴い、4月に各市町村に設置される相談窓口を訪れた保護者に対し、多重債務処理法などの情報も伝えて自立を支援する。

県は、14年1月の「子どもの貧困対策推進法」の施行で、都道府県による計画策定が努力目標となったことから、有識者18人で委員会を設け、同11月に協議を開始。この日、最終会合を開いてまとめた。県地域福祉課の石橋達也課長は「地域に出向き、計画を周知したい」と話した。

報告書案について意見を交わす委員

定員120人復活目指す

人材育成などを重点項目

石橋良治町長（左）に「矢上高校将来ビジョン」を手渡す作野広和委員長

邑南町矢上、矢上高校の将来ビジョン策定委員会（委員長・作野広和島根大教授、17人）は、同高校の存続に向け、今後5年間の行動計画を示す同ビジョンをまとめた。入学者の安定的な確保や、教育内容や方法の充実、未来をつくる人材育成など4項目を重点目標に掲げ、58項目の具体的な実行プランを明記した。

同高校や町が実施主体となって取り組みを進めていく。学校内に「魅力化推進センター」を設置し、ビジョンを実現できる体制を整えるほか、年4回程度、有識者らで組織する「魅力化推進本部」が会議を開いて進展状況を確認する。

2015年度から1学年3学級90人となった定員について、それまでの120人への復活を目指すことも盛り込んだ。入学者の安定的な確保に向けて、広島県を中心に高校説明会を開くほか、交流のある島根県外中学校との連携を強化していく。

どを明記。人材育成は、既存の地域課題解決型授業を継続するほか、グローバルな視野を育むため、志願制による海外への研修旅行や、留学生の受け入れシステムを検討するなどとした。

作野委員長らがこのほか、設置者である同高校教育振興会長の石橋良治邑南町長に同ビジョンを提出した。石橋町長は「あとは実行あるのみ。広い地域に高校の魅力を伝えるなど、し

平岡さん事件 全署で念頭に

県警新刑事部長会見

県警の石倉繁樹刑事部長（59）が25日、松江市殿町の県警本部で就任会見を開いた。2009年、浜田市の県立大学1年だった平岡都さん＝当時（19）＝の遺体の一部が広島県内の山中で発見されながらも、犯人摘発に至っていない事件に触れ、「全署で念頭に置いて捜査する」と引き続き最重要課題として取り組む方針を示した。

広島県警との合同捜査本部の態勢（島根70人、広島40人）は維持する。捜査の進展状況について「一つずつ進めている。見落としの有無を含めて確認している」と述べた。

12年に松江市の飲食店従業員柏木佐知子さん（28）が行方不明になった事案は、2月末までの情報提供10人で追跡とした。

石倉部長署長、本部経て9日付

匹見一元誉名

益田市は25日、合併前の匹見町（現益田市匹見町）で町長を4期16年務め、昨年8月に101歳で亡くなった大谷武嘉氏に名誉市民の称号を贈った。同市の名誉市民は13人目。

大谷氏は、匹見村議会議員や県議などを経て、1963（昭和

長に就任。高度経済流出が加速化したのを尽力した。

て過疎対策を通じて過

学校に来ていなかった。あらたらのふるさと寄付（納税）を財源にした、大学生向け給付型奨学金制度の2015年度奨学生の募集を4月を今年3月に卒業し、4月は県内外の大学や専門学校に進た。

また、2019年度以降の次期「県立高校再編成基本計画」を策定する際は、子

や伝統文化の継承に取り組む子どもたちを顕彰する「優良少年団体」の表彰式が26日、松江市殿町の県教委であり、年間約60回の神楽団（大田市長久町）など表彰を受けた3団体が活動の継続、発展を誓った。

このほか表彰されたのは、地域のお年寄りとの交流活動を20年間続けている大野子ども会育成協議会（松江市上大野町）と、生き物の環境整備や観察に取り組んでいる上津探検隊（出雲市上島町）。式では藤原孝行教育長が各団体に

【雲南】
【奥出雲】
【出雲】
【大田】
【松江】
【安来】